

## コスプレの魅力とは

コスプレとは、主にアニメやマンガのキャラクターに扮することを指します。キャラクターになりきって、写真を撮ったりして楽しめます。衣装は、手作りしたり、最近ではインターネットでも簡単に手に入るようになりました。

このコスプレの最大の面白さは、何と言っても非日常性にあります。日常では絶対に着ないような衣装を身にまとい、ウィッグをかぶり、まるで別人になったような感覚がコスプレをすることにより味わえます。また、コスプレイヤー（コスプレをする人）たちが集まる『コスプレイベント』では、様々なキャラクターが会場内を闊歩している光景が広がり、まさしく非日常的だと言えるでしょう。このような日常とのギャップから生じる解放感から、普段は恥ずかしくてできないことも、コスプレをしていると自然とできたりします。

例えば、魔法少女のコスプレをしたとします。写真を撮られるとき、ただ普通にピースをするだけでは逆に浮いてしまうのです。魔法少女になっているからには変身するときのポーズをとってみたい、魔法のステッキを掲げてみたい…こういったことが強制されなくとも自然とできてしまうのです。ダンスや演技ができなくても、コスプレするだけで、どんな人でもスポットライトの当たる主役になることができる—この感覚を味わってしまうとなかなかコスプレから抜け出せません。

## 裾野が広がっているサブカルチャー

また、基本的には若者文化であるコスプレですが、オタクだけでなく一般層の人口も増加して、ハロウィンでのコスプレも世間に浸透してきた今日では、ファミリー層にもコスプレはおすすめです。ヒーロー、ヒロインになりたいというお子さまはもちろん、親御さんも子どもに戻ったような感覚で一緒に楽しめること間違いなしです。何よりお父さんやお母さんも一緒にコスプレしてくれたら子どもは嬉しくないはずがありません。

さて、そんなコスプレにチャレンジしてみたいけどいつどこで披露すればよいかわからないという方に朗報で



## アーティストバトン No. 39



毎回、アーティストが、お友だちつながりで登場します。



(前回の小林 奏子さんから)

■ 米山 千晴

■ 陶芸 (半磁器に染付)

2002年岡山県立大学デザイン学部工芸工業デザイン学科を卒業し、2004年より勝央美術文学館での陶芸入門講座の副講師をしています。

私は半磁器という陶器と磁器が混ざった少し黄味がかつた白い生地に呉須という青い絵具で絵付けをする染付という技法で焼物を制作しています。

作品は大別すると自分のイメージを色や形に現したオブジェとボタンや風鈴、オセロセットなど日常生活に彩りを添えるものの2通りです。



岡山県北での作品展示やイベントへの参加をメインに活動しておりますので多くの方に作品をご覧いただきたく思っております。

◀ 2012年の神戸・むづかしい月・での個展風景。ボタンをメインに展示を行いました

す。8月27日(土)に津山文化センターにて、コスプレイベント『津山コスプレまつり～こんどは夏ですよ♪』が開催されます。

同会場で3月27日に開催され、大盛況だったイベント『津山コスプレまつり～もうすぐ春ですね♪』に引き続き、楽しいステージプログラムも盛りだくさんで今度はさらにパワーアップしたイベントになりそうです。普段からコスプレされる方はもちろん、初めての方も大歓迎とのことなので、コスプレはしないけど見てみたいという方もお気軽に参加してみたいはいかがでしょうか。前回同様、参加費は無料です。ご家族で、あるいはお友達を誘って、ぜひご参加ください。

(文・写真／もえっち大集合 代表 白神みずき

<http://moetchi.com>)

## 第2回津山コスプレまつり ～こんどは夏ですよ♪

● 8月27日(土) 9時 コスプレ撮影受付開始  
13時～ ステージイベント

巨大な昭和モダニズム建築の津山文化センターでコスプレ撮影会とステージイベントを開催! コスプレレイヤーの方、コスプレに関心のある方、コスプレをしたい方、ステージに立ってみたい方など、いろいろな方に楽しんでいただけるイベントです。

場所：津山文化センター

(撮影イベント：全館、ステージイベント：大ホール)

料金：参加無料 ※要入場整理券

主催：津山文化センター TEL 0868-22-7111